



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日

上場会社名 株式会社 百五銀行
コード番号 8368 URL <https://www.hyakugo.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 伊藤 歳恭

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 浦田 康寛

TEL 059-223-2302

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	66,970	7.0	10,059	△5.5	8,896	15.6
2019年3月期第3四半期	62,572	△6.4	10,643	△24.7	7,698	△22.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 21,963百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △11,830百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	35.04	34.99
2019年3月期第3四半期	30.34	30.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,527,353	375,557	5.8
2019年3月期	6,265,275	355,859	5.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 375,410百万円 2019年3月期 355,685百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
2020年3月期	—	4.50	—		
2020年3月期(予想)				4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当金4円00銭 記念配当金0円50銭(創立140周年記念配当)

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,800	1.1	13,000	△16.0	11,000	1.4	43.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	254,119,000 株	2019年3月期	254,119,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	276,738 株	2019年3月期	387,677 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	253,817,674 株	2019年3月期3Q	253,731,912 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.	2
(1) 経営成績に関する説明	P.	2
(2) 財政状態に関する説明	P.	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P.	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P.	3
(1) 四半期連結貸借対照表	P.	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.	7

【2020年3月期 第3四半期決算補足説明資料】

1. 2020年3月期 第3四半期の損益状況（単体）	P.	8
2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	P.	9
3. 有価証券の評価損益（単体）	P.	9
4. 預金等（譲渡性預金含む）・貸出金の残高（単体）	P.	9
（ご参考）預り資産残高（単体）	P.	10
5. 自己資本比率（国内基準）	P.	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益やリース子会社の売上高の増加によりその他業務収益が増加したことなどから、前年同四半期に比べ43億98百万円増加し、669億70百万円となりました。

一方、経常費用はリース子会社の売上原価の増加などによりその他業務費用が増加したことなどから、前年同四半期に比べ49億83百万円増加し、569億11百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ5億84百万円減少し、100億59百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は退職給付制度改定益の計上により特別利益が増加したことなどから、前年同四半期に比べ11億97百万円増加し、88億96百万円となりました。

なお、四半期包括利益は前年同四半期に比べ337億93百万円増加し、219億63百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ2,620億円増加し、6兆5,273億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ196億円増加し、3,755億円となりました。

主要な勘定残高では、預金等（譲渡性預金含む）は個人預金が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ726億円増加し、5兆1,254億円となりました。

貸出金は住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ1,576億円増加し、3兆5,889億円となりました。

また、有価証券の当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ739億円増加し、1兆8,053億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月8日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	904,975	915,459
コールローン及び買入手形	20,429	19,069
買入金銭債権	12,804	18,894
商品有価証券	23	53
金銭の信託	1,997	1,993
有価証券	1,731,418	1,805,378
貸出金	3,431,337	3,588,964
外国為替	2,484	2,987
リース債権及びリース投資資産	21,023	23,212
その他資産	64,903	72,923
有形固定資産	46,756	47,031
無形固定資産	5,111	4,682
退職給付に係る資産	14,675	18,050
繰延税金資産	688	734
支払承諾見返	22,090	24,620
貸倒引当金	△15,446	△16,701
資産の部合計	6,265,275	6,527,353
負債の部		
預金	4,876,589	4,932,237
譲渡性預金	176,185	193,214
コールマネー及び売渡手形	240,000	230,000
債券貸借取引受入担保金	188,696	355,851
借入金	316,314	304,676
外国為替	263	212
その他負債	42,416	58,046
賞与引当金	233	124
退職給付に係る負債	3,278	3,001
役員退職慰労引当金	125	108
睡眠預金払戻損失引当金	1,600	1,624
ポイント引当金	390	469
偶発損失引当金	455	459
特別法上の引当金	1	1
繰延税金負債	38,239	44,613
再評価に係る繰延税金負債	2,534	2,534
支払承諾	22,090	24,620
負債の部合計	5,909,416	6,151,796

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,381	10,384
利益剰余金	232,337	238,949
自己株式	△146	△104
株主資本合計	262,572	269,230
その他有価証券評価差額金	94,072	106,787
繰延ヘッジ損益	△4,979	△4,499
土地再評価差額金	4,168	4,168
退職給付に係る調整累計額	△149	△276
その他の包括利益累計額合計	93,112	106,180
新株予約権	174	147
純資産の部合計	355,859	375,557
負債及び純資産の部合計	6,265,275	6,527,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
経常収益	62,572	66,970
資金運用収益	38,821	39,957
(うち貸出金利息)	25,298	26,362
(うち有価証券利息配当金)	12,566	13,063
役務取引等収益	12,157	12,612
その他業務収益	8,872	12,580
その他経常収益	2,720	1,819
経常費用	51,928	56,911
資金調達費用	3,486	4,581
(うち預金利息)	763	724
役務取引等費用	2,945	3,286
その他業務費用	10,678	12,462
営業経費	33,270	33,481
その他経常費用	1,547	3,100
経常利益	10,643	10,059
特別利益	—	2,357
固定資産処分益	—	0
退職給付制度改定益	—	2,356
特別損失	66	78
固定資産処分損	60	72
減損損失	5	5
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	10,577	12,338
法人税、住民税及び事業税	2,382	2,678
法人税等調整額	497	763
法人税等合計	2,879	3,442
四半期純利益	7,698	8,896
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,698	8,896

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	7,698	8,896
その他の包括利益	△19,528	13,067
その他有価証券評価差額金	△19,658	12,714
繰延ヘッジ損益	81	480
退職給付に係る調整額	48	△127
四半期包括利益	△11,830	21,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,830	21,963

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当行は、2019年4月1日に確定給付企業年金制度を一部変更するとともに、確定給付企業年金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行しております。

また、連結子会社の一部は、2019年4月1日に退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行しております。

これらに伴い、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号2016年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号2007年2月7日)を適用し、その影響額を特別利益として2,356百万円計上しております。

2020年3月期 第3四半期決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2020年3月期 第3四半期の損益状況(単体)

- 当第3四半期までの経常収益は55,729百万円、業務純益は10,520百万円、経常利益は10,091百万円、四半期純利益は9,093百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)		2019年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)	2020年 3月期 通期予想 (12ヵ月間)
	前年同四半期 累計期間比			
経常収益	55,729	2,415	53,314	72,500
業務粗利益①	41,943	1,817	40,125	55,300
資金利益	35,926	△97	36,023	48,600
役務取引等利益	7,268	159	7,108	9,400
その他業務利益	△1,250	1,755	△3,006	△2,700
うち国債等債券損益②	2,139	2,623	△483	
一般貸倒引当金繰入額③	197	780	△582	
経費④	31,225	397	30,827	
人件費	16,704	△333	17,037	
物件費	12,925	710	12,214	
税金	1,595	20	1,574	
業務純益	10,520	639	9,880	13,400
実質業務純益(①-④)	10,718	1,420	9,297	13,400
コア業務純益(①-②-④)	8,578	△1,202	9,781	11,800
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	8,024	△554	8,579	
臨時損益等	△428	△939	511	
うち不良債権処理額⑤	891	42	849	
うち個別貸倒引当金繰入額	804	94	709	
うち株式等関係損益	93	△1,389	1,483	
経常利益	10,091	△299	10,391	12,700
特別損益	2,277	2,343	△65	
税引前四半期純利益	12,369	2,043	10,325	
法人税、住民税及び事業税	2,479	290	2,189	
法人税等調整額	796	416	379	
法人税等合計	3,275	706	2,568	
四半期(当期)純利益	9,093	1,336	7,757	10,900
与信関係費用(③+⑤)	1,089	822	266	1,400

2. 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

- 金融再生法ベースの開示債権は、2019年9月末比25億円増加し、558億円となりました。
また、総与信に占める割合は2019年9月末比0.03ポイント上昇して1.52%となりました。

	(単位:億円、%)		(参考) (単位:億円、%)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	89	75	81
危険債権	368	373	371
要管理債権	100	70	80
合計	558	520	533
総与信に占める割合	1.52	1.52	1.49

(注) 当行は部分直接償却を実施しておりません。

3. 有価証券の評価損益(単体)

- 有価証券の評価損益は、2019年9月末比101億円増加し、1,521億円の評価益となりました。

	(単位:億円)						(参考) (単位:億円)
	2019年12月末			2018年12月末			2019年9月末
	評価損益			評価損益			評価損益
	うち益	うち損		うち益	うち損	うち益	うち損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	1,521	1,551	30	1,174	1,279	104	1,419
株式	1,237	1,243	6	1,005	1,019	14	1,104
債券	164	167	2	213	214	1	214
その他	119	140	20	△43	45	88	100
合計	1,521	1,551	30	1,174	1,279	104	1,419
							1,461
							41

4. 預金等(譲渡性預金含む)・貸出金の残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
預金等(譲渡性預金含む)	51,364	50,831	50,439
うち個人	38,569	37,711	37,651
貸出金	36,046	33,745	35,345
うち消費者ローン	13,168	11,178	12,723

(ご参考)
預り資産残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
投資信託 (注1)	949	912	961
公共債	270	275	256
保険 (注2)	3,049	2,846	3,008

(注1) グループ全体での投資信託預り資産残高は、以下のとおりであります。

投資信託(グループ全体)	1,337	1,274	1,339
うち百五証券(株)	387	361	377

(注2) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

5. 自己資本比率(国内基準)

○ 2019年12月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。

以 上